



目指す学校像 「すべての子供の活躍の舞台 日野第八学校！」

学校だより 7月号

日野市立日野第八小学校
校長 船山 徹

電話 042-591-2411 ファクシミリ 042-591-2412

<https://www.hino-kyo.ed.jp/e-hino8/>

令和6年6月28日発行

人と関わり、学びを深める

副校長 西山 貴広

あじさいの花が彩り、プールからは水泳学習に臨む子供たちの元気な声が響いています。いよいよ夏本番間近となりました。梅雨空の合間には、眩しすぎる夏の日差しが降り注いでいます。早いもので、1学期まとめの時期を迎えることとなりました。

1学期は各学年で校外学習を実施しましたが、友達と仲良く過ごすだけでなく、時間や約束を守って行動することの大切さについても学び、その後の学校生活でも意識している姿が見られます。6月には、5年生は八ヶ岳移動教室、6年生は日光移動教室を実施しました。それぞれ宿泊を伴う体験学習として、東京とは違う自然を体感し、歴史や文化について学びを深めるとともに、学年の仲間と寝食を共にしながら、関わりや絆を深めました。子供たちは集団生活や集団行動を通して、時間を守って行動すること、協力すること、支え、見守ってくれる人に感謝の気持ちをもつことなどの学びを深めました。他にも、班長や副班長等、一人一人が自分の役割を意識して責任をもって行動することにより、集団生活が成り立ち、みんなが楽しく気持ちよく過ごすことができることも学びました。同じ目標に向かって友達と学び合い、活動を共にすることで、大きな達成感や満足感を味わうことができることを実感したことと思います。これらの学びを生かし、今後の学校生活でも実践していけるように指導していきます。

また、生活科や総合的な学習の時間では、地域に出かけて学習する体験活動も実施していきます。先日の2年生の生活科「町探検」の学習では、多くの保護者の方に付き添い等でご協力いただき、施設やお店で話を聞いたり、新たな発見をしたりすることができました。3年生の総合的な学習の時間においても、子供たちが「地域の中で自分がやってみたいこと」を考え、どのような活動ができるかを話し合っています。「お店で働いてみたい!」「小さい子のお世話をしたい!」「お年寄りやと仲良くなりたい!」「まちをきれいにしたい!」等、やりたいことが同じ人とグループをつくり、活動計画を立てているところです。地域での活動は2学期以降となりますが、こちらも保護者・地域の皆様のお力をお借りして、子供たちが仲間と考えを積み重ね、互いの考えを認め合いながら、課題を解決していくことの楽しさを実感できる学習にしていきたいと思っています。

学校だけでなく、地域の中でも様々な人との出会いや関わりを通して、人と接することの心地よさや学ぶことの楽しさを味わうことができると思います。子供たちが、学校で学んだことを地域で試す、生かすことができる。そして家庭で認めてもらってまた意欲をもつ…。地域、家庭、学校のつながりの中で、たくさんの愛情を感じながら笑顔で学べるよう、学校として力を尽くしてまいります。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

熱中症予防に向けて

<登下校時・運動時のマスクについて>

熱中症予防の観点から、登下校時・運動時はマスクを外すよう声かけをしています。ご理解とご協力をお願いいたします。マスクを着用したいというご家庭は、担任までご相談ください。

<水筒の持参について>

毎朝、お子さんの体調をチェックしていただき、水筒を持たせてください。また、水筒の中身は「水」または「お茶」のみにしてください。

【7月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
7 / 1	月	挨拶週間始 委員会活動	5	5	5	5	6	6
2	火	藤井 S C	5	5	5	5	5	5
3	水	避難訓練 たちばな宿泊学習説明会（たちばな）	5	5	5	5	5	5
4	木	図書委員会集会	5	5	5	6	6	6
5	金	挨拶週間終 読み聞かせ（5、6年）	4	4	5	5	6	6
6	土							
7	日							
8	月	ステップ指導終	5	5	5	6	6	6
9	火	S O S の出し方教室（5年） 藤井 S C	5	5	6	6	6	6
1 0	水	安全指導	5	5	5	5	5	5
1 1	木	言語指導日	5	5	5	6	6	6
1 2	金	校外学習（たちばな） ステップ三者面談終 佐藤 S C	4	4	5	5	6	6
1 3	土							
1 4	日							
1 5	月	海の日						
1 6	火	英語交流（6年） 藤井 S C	5	5	6	6	6	6
1 7	水	英語交流（6年）	5	5	5	5	5	5
1 8	木	大掃除 給食終 水泳指導終 午前時程	4	4	4	4	4	4
1 9	金	終業式 午前時程	4	4	4	4	4	4
2 0	土							
2 1	日	夏季休業日始						
2 2	月	夏季学習会 個人面談① P T A 主催ラジオ体操						
2 3	火	夏季学習会 個人面談②	【夏季休業中の予定】 <u>図書室開放</u> 8/1（木）・8/22（木） 9：30～11：00 <u>閉庁日</u> 8/13（火）～16（金） ※職員は勤務していません。 <u>始業式</u> 8月26日（月）8：40～ ★夏季休業及び2学期当初の 予定に関しては夏休み前号 で詳しくお知らせします。					
2 4	水	夏季学習会 個人面談③						
2 5	木	夏季学習会 個人面談④						
2 6	金	個人面談予備日						
2 7	土							
2 8	日							
2 9	月							
3 0	火							
3 1	水							

年間目標	進んであいさつをしよう
7 月	生活目標 保健目標 給食目標
	ものを大切にしよう 暑さに負けない体づくりをしよう 何でも食べて健康な体をつくろう

～クロームブックの持ち帰りについて～

夏季休業中、希望があればクロームブックを自宅に持ち帰ることができます。使用は「学習に関すること」に限定しています。詳細については7月8日に「C4th Home&School」で配信予定のお便りを参照ください。

5年生 ハケ岳の自然を満喫 「ハケ岳移動教室」

5月23日（木）～24日（金）に、5年生はハケ岳に行ってきました。子供たちは小学校生活初めての宿泊行事ということで、ハケ岳移動教室をとっても楽しみにしていました。実行委員を中心に準備を進め、生活班や行動班、担当の係が決まってくると、ワクワクとした気持ちが高まっていくのを感じました。

2日間とも天候に恵まれ、ハケ岳のさわやかな気候の中で、予定通りのプログラムに取り組むことができました。

1日目では、牧場体験を行いました。乗馬体験、動物への餌やり、トラクター遊覧など、普段ではできない体験をすることができました。宿舎では、短い時間の中で入浴・食事などをしなければなりませんでしたが、しおりを見て一人一人が次を考えた行動をし、係の仕事に責任をもって取り組めたことで、時間に余裕をもって過ごすことができました。夜にはキャンプファイヤーで盛り上がりました。係が準備した「猛獣狩りに行こうよ」のゲームをしたり、「ジングスカン」を踊ったりするなど、みんなで楽しい時間を過ごしました。

2日目は、美し森からまきば公園まで、約2時間のハイキングをしました。新鮮な山の空気を吸いながら、気持ちよく歩くことができました。また、ハケ岳自然ふれあいセンターでは、ハケ岳の四季の様子を動画で視聴したり、展示物を見学したりと、ハケ岳の魅力について学びました。

この2日間、実行委員を中心に考えた「みんなで 楽しく チャレンジ GO!!」のスローガンを一人一人が意識して過ごしたからこそ、笑顔で終わることができました。ハケ岳移動教室で学んだことを、今後の学校生活で生かしていけるよう指導を続けていきます。



6年生 歴史と自然を体感 「日光移動教室」

6月13日（木）～6月15日（土）まで、6年生は日光移動教室に行ってきました。日光移動教室を通して、八小のリーダーとしてさらに成長することができるよう、学年集会などで一人一人が集団で行動することの意識を高めて当日を迎えました。

1日目は、日光東照宮に行き、三猿、想像の象、眠り猫、陽明門などを見学しました。ガイドから東照宮の歴史や当時の人々の思いを聞いたり、荘厳な建造物のつくりを見て感動したりして、日本の文化的な遺産である東照宮を心と体で味わうことができました。

2日目は、戦場ヶ原のハイキング、中禅寺湖の遊覧船を体験しました。湯滝の迫力を感じながらハイキングをスタートし、ネイチャーガイドの話を聞きながら、日光の豊かな自然を体いっぱいを感じることができました。普段乗ることのない遊覧船では、爽やかな風を感じながら、中禅寺湖から見る日光の景色を堪能しました。この日の夜は日光の伝統工芸である「益子焼」の絵付け体験を行いました。自分の作品と向き合うために、制作中は話をせずに集中して取り組み、世界で一つの素敵な湯呑みができあがりしました。

最終日は足尾銅山で、トロッコに乗って実際に使われていた坑道まで赴きました。途中からトロッコから降りて坑道の中を歩くと、当時の鉱山で働く人たちの様子が分かりやすく展示されており、日本の工業化を支えた当時の人々の努力や苦労を体験的に学ぶことができました。

1年生からのプレゼントである「てるてる坊主」の力もあり、3日間、天候に左右されずに全ての行程を終えることができました。一人一人が自分の役割を考え、集団の中で責任をもって行動する姿が見られ、より学年としてまとまりがでてきたように感じます。この移動教室で学んだことを生かし、学年全体で協力しながら八小のリーダーとしてさらに成長することができるよう指導を続けていきます。



4年生 空手道体験教室

6月12日に学年で空手道体験教室に参加しました。日野市空手道連盟より講師をお招きし、空手道の歴史や技等について学ぶことができました。空手道の技の素晴らしさはもちろんのこと、相手に対する敬意や、活動できることへの感謝など武道の基本となる精神について知ることができました。初めて空手道に触れる子ども、型の練習を一生懸命に取り組む姿が見られました。今回の学習を通して学ぶことができた「礼儀・礼節」について、これからの学習にも結び付けていけたらと思います。



算数の少人数指導について

6月より、3年生以上で習熟度別の算数少人数指導を行っています。3学級の学年は担任と算数少人数担当で4クラスに、4学級の学年は担任と算数少人数担当で5クラスに分かれて授業を行っています。単元前に行うレディネステストの結果と子供たちの希望を考慮し、クラス分けをしています。算数少人数指導のメリットとして、教員の目が行き届き、よりきめ細かい指導ができること、クラスの習熟の状況に応じた指導ができること、学級の枠を越えた集団が形成できること、相互交流（意見交流）の機会が増やせること等、が挙げられます。日野八小の子供たちが「分かった・できた・高まった」を実感できる指導を、今後も継続していきます。

令和6年度 第1回 学校運営連絡協議会より

6月1日（土）に学校公開の開催に合わせ、第1回の学校運営連絡協議会を実施しました。今年度の学校経営方針について特に「特別支援学級の再編」と「子供たちがつくる学校プロジェクト」の推進のために、どのような考え方や取り組みを期待するか…という視点から、学校評議員の皆様にご意見をいただきました。



以下、協議会でいただいた声を紹介します。

【日野市における特別支援学級の再編について】

- たちばな学級の最後の1年だからこそ、通常の学級との交流を積極的に行おうとする姿は素晴らしい。閉級に向けて学級内や校内でのイベント、記念制作を考えているとのこと、学校評議員としても、地域の一人としても、この取り組みを応援していきたい。
- 自閉症・情緒障害特別支援学級の開設は、多様な子供たちが日野八小の中で一緒に生活し、共に学べるという素晴らしいことだと思う。今回の開設を、日野八小が、新たな発展を遂げるチャンスであると捉えて「チャレンジ」してほしい。

【「子供たちがつくる学校プロジェクト」について】

- このプロジェクトを推進していくことで、「ひのはち…といえばこれ!」というような特色をはっきりとさせていくことができる。『ひのはち』ならではの特色がはっきりすることは、子供どもたちにとっての「自慢」になり、学校への愛着、誇りになっていく。保護者や地域にとっての「自慢」「愛着」にもつながる。
- 子供たちに任せ、子供たちに委ねる中で、子供たちが失敗する経験を、意図的に積ませてあげてほしい。「失敗」から自分たちで考え、次の手立てを見付けてやってみる…という活動を大切にしていけるとよい。そうすることで、「失敗しても大丈夫…」「失敗からよりよい手立てを見いだせる…」という実感がもてるようにしていけるとよい。この経験も「自信」につながるものだと思う。

いただいたご意見は、保護者アンケートとあわせて、今後の教育活動に役立ててまいります。学校評議員の皆様、本年度もどうぞよろしくお願い致します。